

入江神社宵宮より、

奉納 子ども相撲！

関連記事 8 ページ



- 今月号の広報
- 2 | 議会だより
- 8 | むらフォト
- 10 | にしあわくらっ子



令和元年 9月定例議会

○今回の補正予算

会計	補正額	補正後の総額	主な内容
一般	1億3,023万円	40億6,908万円	西粟倉村防災拠点整備事業、カーボ・マネジメント強化事業、地方創生支援事業
国保	747万円	2億6,006万円	
国保施設	203万円	6,219万円	日本原病院医師派遣負担金
後期 高齢者医療	0,2万円	1,994万円	
介護	572万円	2億7,054万円	
介護 サービス	▲3万円	1,034万円	

9月25日実施

9月定例会の主な内容

【報告】

- ・総務委員会報告（学校訪問）
- ・例月出納検査報告
- ・事務事業監査報告
- ・健全化判断比率の報告
- ・資金不足比率の報告

【一般質問・3名4件】

【同意】

- ・教育委員会任命同意（1件）

【議案】

- ・条例改正（2件）
- ・補正予算（6件）

【認定9件】

- 【陳情、請願2件】

※予算は通常千円単位で表示されますが、分かりやすくするため千円以下を切り捨て万円単位で表示しています。

村長 所信表明（抜粋）

半世紀に一度という一大事業であります。庁舎を含む村の拠点施設の建設工事がほぼ順調に進んでおります。同時に、天岡の民芸館を活用し、次世代を担う人材育成や、産業の発芽を促進し、村内ベンチャーの今情報、村内ベンチャーの今を共有し、見える化するための施設である、ローカルベンチャーインキュベーションセンターの設置、建設も始まりました。さらに、木材のバイオマスエネルギーの実用化と、災害時にも稼働が可能な防災・減災のシステムとして小型バイオマス発電装置を整備し、ゆうゆうハウス、いきいきふれあいセンターに供給する議案を提案させていただいております。また、昨年7月に発生いたしました西日本豪雨災害は、西粟倉村におきましても55年ぶりの大災害であり、大きな

被害となりました。村内のあらゆる地域で復旧に努めておりますが、規模の大きさや重要性、緊急性を考慮しても、いまだ十分な復旧に至っていないとは言えない状況です。各地におきまして現在も懸命に復旧工事を進めています。村民の皆様には、引き続きご理解、ご協力をお願いしたいと考えております。

10月からいよいよ消費税が増税されます。この最大の目的は、社会保障財源の確保になつております。具体的には、今、定例議会におきましても低所得者層の0歳から2歳の保育無料化や、3歳から5歳の幼児教育・保育の無償化など、すでにその措置が講じられ、議会審議を受けることになつております。西粟倉村といたしましても、子育て支援、教育、高齢者福祉は喫緊の課題であります。今後は、その特定の財源の確

保に努め、村独自の打開策を考えていく必要があるかと考えております。

数々の諸課題を抱えながら、常に走り続けなければならぬこの西粟倉村の宿命を肌で感じつつ、努めた2期8年の歳月でありました。今後はさらに、洞察力、先見性、行動力、持続力をもつて、3期目の実戦に臨みたいと考えております。

西粟倉村はSDGs未来都市の認定も受けました。もとより持続可能な地域づくり、持続可能な地域づくりを目標として村づくりに取り組んでまいりました。こういった先見性、先進性を懐にいただきながら、さらに安定した上質な田舎に一步でも近づけるよう尽力してまいりたいと考えておりますので、議員各位を初め、村民の皆様方のご理解、叱咤激励等いただきますよう心からお願いを申し上げます。ご挨拶いたします。

問

高齢者の交通事故防止と
免許返納後の生活サポートについて

問

75歳以上を想定し、安全機能がついた車種のみを運転できるようにする新たな免許制度を政府が検討している旨が、6月11日付の全国紙で報道されています。美作市では、満65歳以上の方を対象に、自動車急発進防止装置の整備費用への補助金が交付されています。西粟倉村でも同様の支援が行えないか、また自動車は村で生活するに当たり、重要な移動手段となっており、自動車の返納した後の交通面での住民の生活サポートについて、村長のお考えをお伺いいたします。

答

青木村長
高齢者の交通事故防止を考える上で大事なポイントは、より多くの高齢者に交通安全情報を

確実に届けることだと考えております。高齢になると、運転にどのような変化が起こってくるのか、事故はどんなときに起こりやすいのか、などを理解しておくことが事故防止につながるものと考えられます。一般的には、動体視力の低下によるリスク、あるいは体力や筋力の低下によるリスク、判断力の低下によるリスク等が考えられます。しかし、高齢運転者の事故原因として最も多いとされているのが、運転操作ミスであります。中でも、ブレーキとアクセルの踏み間違えによる交通事故の割合が75歳未満の運転者に比べ、高い傾向にあり、ペダル踏み違い時加速抑制装置や自動ブレーキを搭載した車を選ぶことなども事故の

リスクの軽減につながります。こういう観点から、西粟倉村としても対応を検討した結果、高齢者に対する徹底した交通安全情報の広報を行うとともに、今9月定例議会におきまして、自動車急発進防止装置の整備に対する補助制度の実施を提案し、審議をお願いするることになっております。西粟倉村の場合、優遇というよりもまず、その手段の確保から始めなければなりません。村外への移動につきましては、福祉

バスの巡回の頻度を上げること、さらに将来の村外公公共交通機能として、スクールバスと福祉バスを合わせた新たな交通手段の確立なども視野に入れた検討を行うべきと考えております。

また、村外へのアクセス手段としては、智頭急行、高速バス等との連携が考えられますし、現在も実施しております社会福祉協議会による福祉有償運送制度、あるいはタクシー事業者との連携による過疎地有償運送制度の充実など、交通便利性の確保をいかに図るかを検討する必要があります。

す。いずれにしましても、将来にわたる課題であり、また広く一般の住民にも関係する課題でありますので、調査、検討を重ねながら、できるだけ早く取り組んでいく

答

手段確保のため、調査、検討を重ねながらできることから取り組んでいく

結

補助金につきましては、具体的な実施等を聞き、安堵しております。広く住民に周知し、活発に活用していただけるようお願いいたします。また、交通面のサポートにつきましては、より細やかな実施をしていただきたいと思います。具体的な日程等はまた難しいと思いますが、喫緊の課題と捕らえておりますので、ぜひ早期に実現できるようにお願いいたします。

65歳以上の住民が約37%を超えるような西粟倉にとつて、移動手段の確保は待ったなしの課題です。高齢者が安心して自動車免許を自主返納できるよう、また移動手段を持たない高齢者の方に自立した生活を送っていただくためにも、村が責任を持って交通面のサポートを行う必要があると考えます。困難を伴うとは思いますが、避けては通れぬ課題でもあります。ぜひご検討をお願い申し上げます。



9月定例議会
一般質問

井上 直美 議員

問

天岡整備工事に伴う

民芸品の今後について

問

ローカルベンチャーインキュベーションセンター天岡の整備工事に伴い、民芸館の民芸品は隣接する倉庫に移動保管されました。今後これらをどのように活用されるのか、お考えをお聞きます。

答

地方創生特任参事

これまでローカルベンチャー施策を展開してきた内容の中で、さらに地域での起業を支援するために村有の民芸館を、村民のみなさん、これから西粟倉で起業した人たちが気軽に利用できる場所として、また現在西粟倉で取り組んでいる諸々の政策がよくわかる形で提供できる施設として、有効に活用していくことが望ましいということ、今回のローカル

答

教育長

民具の価値についてですが、地域の生活に必要な道具として手づくりされ、独自の工夫があります。西粟倉ならではの発展を研究し、当時の村の暮らしや風習、宗教的な意味合いを明らかにすることが重要だと考えます。残念ながら現在、研究にまで至っておりませんが、借用品を返す際、写真で記録保存していきたいと思います。そして、寄贈いただけるものは、



現物保存、内容によっては記録保存をする必要があると思います。展示について、民具は生活の道具であることから、芸術性、装飾性は低くなつてまいります。あくまで便利、実用的、質素な物であり、常設展示に不向きな面があります。近隣市町村でも、閉鎖、展示施

設がなく保管のみの自治体もございます。民具の量的な面、いろいろな農具、林具、漁具、生活具、種別面において、あるいは小学生の学びの方法など考え、今後あり方を検討したいと思います。

問

今や西粟倉村は百年の森林事業を初

めとして、ローカルベンチャー推進事業、環境モデル都市、バイオマス産業都市、SDGs未来都市に認定されるなど、新しい制度、事業を展開しています。新しいものの中で、郷土の歴史、文化がないがしろにされてい

答

村長

現在西粟倉村は新しい村づくりに取り組んでいます。このことさえ、今から50年後、あるいは100年後には歴史になるわけです。その時代の何を残すかということが大事だと思います。全てを残すことはできません。ですから、そういった意義のあるもの、価値のあるものをどうやっていくか、そしてどのように保存するか、保管する

答

何を、どう保管するか、

皆様の提案のもと、検討して行く。

9月定例議会
一般質問
福井 正 議員

結

収集が今となっては困難な品々も多数存在しています。民俗資料を貸与した方の中には、民芸館を設置した当時の民俗資料貸借契約書を持参され、貸与した民俗資料を返還するよう申し出もありました。来館者が減るには内的要因と外的要因があったと思います。それらの要因、理由をできるものから潰していただいて、民芸品を提供していただいた方々の意思を尊重し、将来的に何か生きた活用方法の検討をお願いします。

問

西粟倉村つどい・くらしの拠点施設償還及び

一般会計起債償還に伴う今後の予算編成について

問

今後の一般会計の予算編成において、性質別に見ますと、特に普通建設事業費、補助費、扶助費、維持補修費、災害復旧事業費などが今後償還の影響なく、今まで同様に予算編成できるのかお答えをお願いいたします。

答

村長 平成23年度から平成30年度までの8年間で約8億円の基金を積み立ててきたところでありますけれども、この期間中、村民の皆さんには既にこの行財政運営にご協力いただいたということになります。その結果、平成30年度末には約16億円になりました。これから起債の償還、支払いが始まりますが、財政担当者、関係部局との協議を

重ねた結果、日常生活に影響が及ばないよう確実な償還財源の確保と償還額を勘案しながら、また行財政運営指数等にも極端な傾向があらわれない範囲で、基金を取り崩さない償還方法で臨むことにしております。これまで行ってきた基金造成を

念頭に置く、抑制的な行財政運営を今後も引き続き継続することで、支払いに充てる財源を確保することが可能になります。しかし、自治体を取り巻く環境は決して安閑とできる状況ではありません。自然災害を含め、

社会保障の問題、人口減少、少子・高齢化問題や小規模であるがゆえの特殊事情も重なってまいります。以前と大きく異なるのは、不測の自体にも

問

一般財源の交付税は国の税収に基づき、地方団体の基準の財政需要額とか収入額等を参考に算定されます。今後の経済動向により、一

般財源の交付税が減額されることはないのでしょうか。また、公共施設整備基金の取り崩しに関しては、今年1億2千万円、令和2年に1億円となっておりませんが、一般会計の起債償還において、ほかの一般会計に影響を及ぼすことはないのでしょうか。

答

村長 基本的には今までと、行財政運営のスタンスに変わりはありません。それと、交付税の算定方法はつきましては、国税の一定割合が交付税として地方に交付されており、これは、経済の動向とか税収の動向に左右をされます。しかし、償還財源として交付税に算定されているものには狂いはございません。ただし、絶対万全かと言いますと、例えば大震災を村が受けるといようなことも可能性としてなくはありません。その時にどうするかというのは、基本的には基金に頼ることになります。そういった場合の基金が造成してあることは、非常に安全性が高いということであり、これは、拠点施設の建設にかかる、

結び

起債と償還に関する仕組みや予算編成にはあらゆる融合措置を活用されて、そのない計画が立てられております。執行部の方からわかりやすく説明していただき、住民サービスの部分は今までどおりきちり予算を編成していただきますよう、村長にしっかりとお願いいたします。

答

日常生活に影響が及ばない確実な償還財源の確保と方法を勘案しながら進めていく。

9月定例議会 一般質問 福井 正 議員

問

農協施設土地取得後の

運営について

問

勝英農協の村内施設、土地を今年度内に取得することになっていますが、ガソリンスタンド、農機センターなどの経営を村はどのように計画しているのか説明をお願いします。

答

村長

J A 勝英西粟倉営業所及び給油所の営業廃止につきましては、既に J A 勝英組合員の皆様へというリーフレットが配付されており、西粟倉村長名で J A 勝英の事業改革に伴う事業撤退により、西粟倉営業所管内の建物及び土地の購入を決定したこと、その理由として村内に 1 つしかない給油所が廃止されると利便性が大きく損なわれることから、村民生活の利便性維持のためにも給油所の運営を続ける旨の

お知らせをしています。営業所の 1 階は、基幹施設整備に伴い、仮設の図書館の設置、災害対応物資等の保管場所として活用すること、2 階は引き続き学童保育が使用することもお知らせいたしました。J A 西粟倉営業所の土地、建物につきましては、西粟倉村農協の時代から村民が慣れ親しんだ施設であり、全て西粟倉村、旧農業協同組合員の努力によって築き上げられたものです。事業撤退という残念な事態に伴い、J A 勝英からの要請により、状況に対応すべく取得を決定しました。取得後は、村の中心部に位置すること等も勘案し、長期計画の中で今後の機能的な役割と位置づけを検討していく予定です。ガソリンスタンド、

9月定例議会 一般質問

田中 貞巳 議員

北部農機センターにつきましては、ご指摘のとおり計画が決定し次第報告したいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと思います。

答

地方創生特任参事

ガソリンスタンドの運営につきましては、現在指定管理者をあわくからグリーンリゾートとした上で事業の仕組みを整備し、来年の 4 月からも概ね今までどおりのサービスが提供できるように事業の計画を進めております。農機具センターにつきましては、J A 勝英より修理、販売について J A 自身による継続運営

が必要であり、土地、建物の賃借を要望するという旨の文章をいただいております。従いまして、現在そちらの要望に沿いまして詳細の検討を進めているところです。ただ、スタンドについては、事業構成が確定し、議会でもご同意をいただけた段階でない、と、基本的には、具体的な公

表は難しいと思いますので、現在は協議を進めているということで、ご理解をいただけたらと思っております。農機具センターは、J A 勝英が継続して実施をするということで、本来は J A 勝英が皆様に広報をする問題だと認識しております。

問

農機具センターの

資材置き場を、村民の方々の肥料や農薬を置ける場所にするなど、村民の皆様の利用に関して便宜を図っていただきたいです。

答

地方創生特任参事

利用につきましては、現在まだ計画中でございまして、具体的にどこに何を置く等の話については、先ほど村長が申

し上げました以外のことについては現在、今後の検討になっておりますので、それも含めまして検討はさせていただきます。ただ、J A さんが管理をしないとかなかなか肥料というのは難しいと思いますので、J A さんにはその旨をお伝えしたいと思います。

結

村民が一番心配して

おります農機具センター、ガソリンスタンドですが、詳細な方向性については早目に見つけていただいで、スタンドの経営面とか職員とかをどのように確保していくのかということも、早急に決めていただいで、広報等でお知らせしていただけたらと思います。

答

長期計画の中で、今後の機能的な役割と位置づけ

を検討していく。



西粟倉村自動車急発進防止装置整備費補助制度について

高齢運転者による、アクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違いによる事故を防止するため、使用中の車両に後付けで急発進防止装置を装着する方を対象に、整備費用の一部を補助します。

○対象者

次のすべてに該当する方

- ①村内に住居し、本村の住民基本台帳に登録されている満65歳以上の方
- ②自動車運転免許証を保有し、村税の滞納のない方

○対象となる自動車急発進防止装置

次のすべてに該当する装置

- ①自動車の停止時又は徐行時において、アクセルペダルが急激に踏み込まれたときに急発進を抑制し、又はアクセルペダルとブレーキペダルが同時に踏み込まれたときにブレーキ操作を優先する装置であること
- ②補助対象者が自ら使用する営利目的でない自動車（AT車に限る）に後付けで整備された装置であること
- ③設置した自動車の車検証に自家用かつ乗用又は貨物の用途と記載され、申請者が所有者欄若しくは使用者欄に記載されていること（リース契約により使用している自動車を除く）
- ④設置した自動車の使用の本拠の位置が本村内であること
- ⑤自動車分解整備事業の認証を受けた整備事業者に依頼して整備された装置であること



○補助額

補助対象経費の3分の2を補助（上限15万円、100円未満切捨）

※補助金の交付回数は1人につき、1台1回とします。

○提出書類

- ①補助金交付申請書
- ②見積書の写し
- ③自動車車検証の写し（所有者欄若しくは使用者欄が申請者名義のもの）
- ④自動車運転免許証の写し
- ⑤完納証明書

【問合せ・申請先】

西粟倉村 総務企画課（交通安全担当） 電話：79-2111

西粟倉村プレミアム付商品券 申請受付 締切間近！

非課税世帯を対象としたプレミアム付商品券の申請受付は11月29日までです。購入希望の方はお早目に申請手続きをお願いします。

また、商品券を使用できる取扱店舗一覧表の最新版を広報11月号（本号）に折り込んでいますのでご覧下さい。



【問合せ先】

○申請に関すること

西粟倉村役場保健福祉課 0868-79-7100

○商品券利用に関すること

西粟倉村役場産業観光課 0868-79-2111

受け継ぎ守る、地域の伝統

秋季例祭が各地区神社で開催

毎年10月、各地区の神社では秋季例祭が行われます。10月5日（土）、大茅地区入江神社では宵宮祭が開催され、湯立て神事やこども相撲、獅子舞の奉納が行われました。

村全体の人口が1,500人を下回り、各地区の担い手も減少する中で、獅子舞や浦安の舞、神輿巡行をはじめとする伝統行事は、地域住民の努力によって受け継がれ、存続されています。



12町村の魅力が一堂に集結

「郷土・おかやま 12町村フェスティバル」を開催

10月14日（月）、岡山県町村会主催「郷土・おかやま 12町村フェスティバル」が、岡山コンベンションセンターで開催されました。

岡山県12町村のそれぞれの魅力を伝えることを目的とした本会。約3,500名の来場者が各町村の特産品やご当地グルメを楽しみました。

運動を始める、続ける機会を

「スポーツ塾 卓球体験会」を開催

10月4日（金）、「スポーツ塾 卓球体験会」を西粟倉中学校体育館で開催しました。

村民の方に運動習慣をもってもらう機会づくりとして、スポーツ推進委員会を主体に始まった「スポーツ塾」。今年度は幅広い世代が参加しやすい「卓球」を中心に開催。今回は34人の参加者が、経験者の指導の下、ラリーを楽しみました。次回は11月8日（金）に卓球体験会の第二回を開催予定。



超一流の音楽を生で体験

「京フィル 夢いっぱいコンサート」を開催

10月18日（金）、「京フィル 夢いっぱいコンサート」が西粟倉小学校体育館で開催されました。

このコンサートは、文化庁「文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -」の一環として開催。参加者は京都フィルハーモニー室内合奏団による生演奏を鑑賞し、小学校児童が合唱で共演しました。

また、公演後には演奏体験も行われ、児童たちは初めて触る楽器とその音色に目を輝かせていました。

集いの場「であい茶屋」が始まりました！

10月24日（木）に別府公民館で、高齢の方の集いの場「であい茶屋」の開所式が行われました。熱意と温かい気持ちいっぱいのボランティアさんが皆さんのお越しをお待ちしています。

【であい茶屋ってどんなところ？】

- ・高齢の方が週1回集まる場です。
（毎週木曜日）
- ・場所は別府公民館をお借りしています。
- ・ボランティアさんが、体操やお茶会、手作り昼食を用意して下さいます。

【げんきDEあい隊とは？】

- ・別府公民館までの移動時に付き添いをして下さるボランティアグループの名前です。
 - ・家まで迎えに行き、車の乗り降りから公民館に入るまでの付き添いをします。
- ☆「であい茶屋」に集まった皆さんが、いろいろな話をしながら一日楽しく過ごしていただけたら嬉しいです。



【お問合せ】 西粟倉村 保健福祉課 79-7100

秋の交通安全県民運動報告

☆シートベルト着用調査結果☆

着用率は **100%**

調査日時：9月29日（日）午前9：30～10：00

調査場所：西粟倉IC

方面別	通過車両	着用車両	着用率
西粟倉IC上り	13台	13台	100%
西粟倉IC下り	18台	18台	100%
合計	31台	31台	100%

9月21日（土）から30日（月）にかけて、「秋の交通安全県民運動」が県下一斉に展開されました。本村でも、交通安全推進委員による街頭指導や広報車による啓発活動が実施されました。29日（日）には交通安全推進委員によるカーブミラー清掃とシートベルト着用調査、啓発活動が行われました。期間中、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。



日が暮れるのがすっかり早くなりました。自動車の皆様は早めの点灯を心がける、歩行者の皆様は夜光反射材を身につけ、自分の存在をしっかりとアピールするなどにより、交通事故を起こさない、交通事故に遭わないようにしましょう。

保育園

～ゆるやかに育ちと学びをつなぐ～ 幼稚園の大きな遊具にチャレンジ

来年4月に幼稚園に入園する2才児たちは、この時期から少しずつ幼稚園の生活に慣れるための活動を始めます。

気持ちの良い秋空の下、秋を見つけながら歩いて幼稚園へ遊びに行きました。今回は園庭を借りて、保育園児だけでのびのびと楽しい時間を過ごしました。幼稚園の遊具は保育園のものより高くて大きなものばかりですが、先を競って多くの遊具に挑戦していました。

頑張っててっぺんまで登り詰めて降りれなくなり、助けを求める場面もありましたが、見守りがある中でこのような挑戦をすることは、危険予知能力や事故回避能力なども高めることができ、「いい経験をしているぞ」と感じた瞬間でした。しっかり体を動かした後の給食は、いつも以上によく食べました。

まずは幼稚園の環境に慣れ、次に幼稚園のおにいさん、おねえさんと一緒に活動することを計画しています。このように交流を経ることで4月からの新生活にスムーズに移行できるよう取り組んでいます。



幼稚園

ソラ森草原遊び 中学生と交流

幼稚園の園庭にソラの国、森の国、草原が現れました。ぞう組がリードして楽しい遊びを考え、年下の友だちと楽しく遊ぶことがねらいです。

また今年も中学生が幼稚園に来てくれました。3年生が園庭でソーランを本気で踊ってくれました。お返しに幼稚園の踊りドレミソラシドをみんなで楽しく踊りました。またぞう組が考えた運動会遊びの二人三脚を中学生と一緒にしたり、遊びの説明の仕方を教わったりして、中学生のお兄さんお姉さんと楽しく交流しました。

おねえさんとかくれんぼをして楽しかった。

うんていで全部進むのを、おにいちゃんに見てもらってうれしかった。

今説明できんかったら、ぼくらが中学生になったとき、小さい子にやさしく教えられんからがんばる。

中学生に二人三脚のやりかたを説明して聞いてもらった。はずかしかったけどがんばった。



おにいさんに説明の仕方をほめてもらってうれしかった。

ドレミソラシドの踊りは幼稚園の人がお手本になるのをがんばった。

中学生より

たくさん走り回って楽しそうに遊んでいて、自分まで元気になれたよ！

中学生がソーランの時に大きい声を出していたのがいいと思った。

おにいさんたちがソーランを全力で踊ってくれてうれしかった。

幼稚園のおどりでキラキラしていたとほめてもらった。

小学校

「たくさん見て、聞いて、触れて」

—社会見学に行ってきました—

台風が近づいてきており、天候がとても心配されていましたが、そのような天候とは打って変わって10月とは思えないような晴天と暑さの中、社会見学に行ってきました。1・2年生は、津山学びの鉄道館とノースビレッジへ行き、日本の中に10か所しかない扇形機関車庫や気動車を見学するという貴重な体験をしたり、アスレチックでは、体全体を使って力いっぱい遊んだりすることができました。



3・4・5年生は、ヒガシマル醤油と姫路科学館へ行きました。醤油が実際にボトルに詰められている様子を身を乗り出して見学しました。科学館では、本物そっくりの動物・昆虫の展示を観察したり、身の回りの科学に関する実験を体感したりしました。

この見て、聞いて、触れた体験を楽しかった思い出だけに終わらせず、日常の学習の中で生かしていきたいと思います。

中学校

県秋季大会 美作地区予選会



バレーボール部は人数は少ないですが、それぞれの力をレベルアップし、チームワークを高めて、勝利をめざします。

卓球部は県大会めざして、一人一人自分の弱点を修正し、自分の力を十分に発揮できるよう頑張ります。



10月11日（金）、13日（日）に美作地区予選会が行われました。卓球部は団体戦では男女とも1次リーグは突破しましたが、県大会出場は叶いませんでした。個人戦では代表決定戦を勝ち抜いて女子1名が県大会へ出場することができました。バレーボール部は大原中との合同チームで夏から練習を重ね、美勝英新人総体では1位となり、今大会に臨みました。予選トーナメント、代表決定リーグと実力を発揮して見事全勝し、県大会出場を果たすことができました。もうすでに県大会出場を決めている陸上部も自己ベストをめざして日々頑張っています。



オーストラリア 海外語学研修実施報告

「中学生がオーストラリアの人と交流し
国際的な視野や価値観を広げる国際交流事業」

オーストラリア海外語学研修は、西粟倉中学校の2・3年生を対象とし、ニューサウスウェールズ州ワガワガ市のマター・デイ・カトリック・カレッジへ短期留学し、学校・家庭生活を体験し、生活・文化・習慣等の違いに触れ、国際的な視野を広げ主体性を持った生徒の育成を目的とした事業です。

今年度は西粟倉中学校の生徒8名が参加。6月からの事前研修を行い、ALTのマイケル先生による語学研修や英語でのプレゼン作成を行いました。

8月13日から22日までの10日間、オーストラリアにて、学校の生徒の家でホームステイを行いながら授業に参加。初めての海外で日本語が伝わらない環境の中、それぞれが目標を持ちながら、生活をしました。

今回は、ホームステイ中の様子と、生徒たちの感想文(一部抜粋)をご紹介します。



▶事前研修の様子

榎原 侑姫

私が語学研修で感じたことの一つに、行動を起こすと必ず反応を示してくれることがあります。朝食のシリアルを5種類の中から選んだだけでも「良い選択だね」と褒めてくれ、日本だとあまり反応しないことにも反応してくれました。

反応を示してくれることで本当に伝わっているのかよく分かり、自信を持って会話をすることができました。

日本に帰ってから
も反応ができるように
にしたいです。



國重 凌典

私たちは、研修先の学校で日本を紹介する英語のプレゼンテーションを4クラスで発表しました。

1クラス目は緊張から、堂々とプレゼンすることができなかったのですが、回数を重ねていくうちに上手くなっていき、最後の4クラス目では相手にきちんと日本のことを、西粟倉のことを伝えることができました。

日本語クラスのカースティ先生に、「今まで聞いたプレゼンで一番素晴らしかったです。」と褒めてもらいました。



熊橋 未紗

私は自分の知っている知識や情報だけでも、色々なことができると学びました。ホストファミリーのとの会話も、中学校で習った英単語だけでも理解してくれて、会話することができました。

語学研修後、よく会話するようになり、知っている英単語を普段の生活で使うようになりました。

また、言語の通じない人たちにも、ジェスチャーなどを使い、どうにかして伝えるということを活かしていきたいです。



高木 陽葉

私は英語が苦手でもオーストラリアの人と仲良くなるか心配でしたが、日本語で挨拶をしてくれたり、学校の休み時間には一緒にテニスボールをついてパスを出し合う「ハンドボール」で遊んだり、自分もジェスチャーをしながらかommunicateを取り、仲良くなることができました。

ホームステイ先のルースとお揃いのキーホルダーを買い、最終日の空港で連絡先を交換し、研修後も連絡を取り合える友だちになることができました。



福島 湊人

私はこの1週間で様々な体験をすることができました。その中の一つが飛行機や電車での移動です。日本ではなんとかなりでしたが、オーストラリアでは初めての海外で緊張と日本語が話せる人がいるか分からず、切符の買い方も分からず大変でした。

しかし、思い切つて空港の人に聞いてみると、意外と簡単にできることが分かり、思い切つて行動してみる事の大切さを知ることができました。



熊本 あみ

私は語学研修後で変わったことがありますが、学校生活で、自由が良いなと思つたことがあります。2時間目が終わったら30分間の休憩があり、お菓子やフルーツを食べながら話したり、UNOをしたり、とても充実した時間を過ごすことができました。

世界は広くて自由であることを知り、考え方は一つではなく色々な考え方ができるようなりました。



萩原 愛海

私は語学研修でコミュニケーションは自然にできるようになると感じました。はじめは難しいと思つていましたが、ホームステイ先のानीや学校の友だちとも、言葉が伝わらなくても、ジェスチャー等を使い、仲良くなることができました。

ジェスチャーは、最初恥ずかしかったですが、やっていくうちに楽しくなりまし。今後海外に行ったら、ジェスチャー等でどんどんコミュニケーションを取りたいと思います。



森下 陸更

私が語学研修で感じたことがあります。自由性のある学校生活です。

授業ではりんごを食べたり、消しゴムを投げて遊んだり、スマートフォンを使っている人がいましたが、先生は何も言わず、授業を進めていました。

オーストラリアでは、自由性と共に自主性も必要だと思えます。まじめに授業を受けている人との差を埋めるためには、自分に厳しく接し、一生懸命頑張らなければいけないと感じました。



小学2年生クラスに日本のことを教えました



オーストラリアでは、学校の生徒・先生、ホストファミリーの皆さんの優しさに触れ、参加生徒たち8人は海外が遠くない世界だと感じる事ができました。10日間での生徒たちの表情の変化が大きく、積極的に交流し、笑顔で時間を共にしていました。

この経験をもとに将来、世界で活躍している姿が見られることを期待しています。



書館へ行こう

あわくら子ども図書館



今月の新刊

児童書

『目に見えない微生物の世界』 エルノ・ラジカック／著
『樹木ハカセになろう』 石井誠治／著

文芸書

『あの日に帰りたい 駐在日記』 小路幸也／著
『イモムシ偏愛記』 吉野万里子／著

一般書

『習慣が10割』 吉井雅之／著
『知られざる弥生ライフ』 譽田亜紀子／著
『関ヶ原合戦は「作り話」だったのか』 渡邊大門／著
『農家直伝ヒモ&ロープの結び方』 現代農業特選／著
『トラクター名人になる!』 現代農業特選／著
『Let's ゆるポタライフ』 山下晃和／監修

その他の新刊は、図書館HP又は館内設置の新刊一覧をご覧ください。

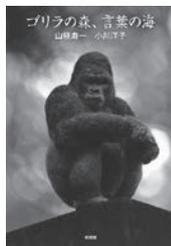
日日(にちにち)文庫是好日

「ひびこれよきひ」となりますようささやかな思いを込めて、図書館スタッフから本を紹介させていただきます。

『ゴリラの森、言葉の海』

山極寿一 小川洋子／著

野生動物研究者と小説家というそれぞれのフィールドで活躍されているおふたりが何年かに渡って、対話を重ね探求していく私たち人類の不思議。遺伝子的にサルよりもヒト科に属するゴリラからみえてくる人類の根本的な姿に、私たちが忘れていた身体の記憶を感じることができます。霊長類の森から言葉の海へと船出した人類が得たもの、失ったもの。そこから知ることのできるものが新鮮です。おふたりの自由な対話の旅も!



図書館掲示板

村民が図書館をつくるプロジェクト!
村民1人1冊リクエスト本
を入荷しました!

「村民1人1冊リクエスト」へのご応募ありがとうございました。リクエストいただいた本を入荷しています!特設コーナーを設けていますので、どんな本が並んでいるかご来館してご確認ください!

新しいDVDを入荷しました。

話題になった映画作品を揃えました。まだ観てない方、もう一度観たいという方はぜひ!

アニメーション映画

『未来のミライ』 監督/細田守
『リメンバー・ミー』、『ズートピア』、『白雪姫』

邦画・洋画

『あん』 監督/河瀬直美 主演/樹木希林
『グレイテスト・ショーマン』 監督/マイケル・ベイ 主演/ヒュー・ジャックマン
『人生、いろどり』、『パパはわるものチャンピオン』など



☆ご利用案内☆

あわくら子ども図書館 西栗倉村長尾1464
○開館時間 10:00~17:00
○休館日 祝祭日、年末年始
11月は3、4、23日が休みです。

☆問い合わせ先☆

○あわくら子ども図書館 TEL 79-2116
○教育委員会事務局 TEL 79-2216

図書館の新刊情報は
ホームページにて公開中

西栗倉 図書館 検索



新・あわくら会館カフェ&トークの第2回は「図書館に置きたい本、雑誌、マンガについて話そう」をテーマに開催しました。参加者の方が「岡山エリアだけでなく、鳥取・山陰エリア、関西エリアのタウン誌を置いて欲しい」という意見と共に、実際に数種類のタウン誌をお持ちくださり、参加者同士で眺めながら楽しくお話することができました！ その他、「科学系雑誌が読みたい」、「本だけでなくボードゲームの貸出をして欲しい」など、様々な意見が出ました。今後も村民の暮らしやお仕事に役立つ図書館を目指して、資料をそろえていきたいと考えています。

新・あわくら会館カフェ&トーク 参加者募集

～みんなで話そう 新・あわくら会館のこと～

図書館を楽しく
過ごせる場所にするには？

第4回「今の図書館の良いところ、変わってほしいところについて話そう！」&図書館視察報告会

■日時：11月24日（日）10:00-12:00

■場所：仮設あわくら子ども図書館 会議室（旧J A勝英西栗倉営業所）

■参加費：無料

図書館職員が10月15日、16日に鳥根県の西ノ島町コミュニティ図書館と海士町中央図書館に研修視察に行ってきました。その様子を共有しながら、今の図書館の良いところ、変わって欲しいところについて、ゆったりとお茶を飲みながら話していきます。

どなたでもご参加頂けます。（お菓子持込大歓迎！）

■サークル活動紹介 vol.6

村の中では文化協会・体育協会の各サークル・団体が活発に“生きるを楽しむ”活動を行っています。ここでは、各サークル・団体の活動の様子について、月替わりで紹介します。

○カラオケ



カラオケ同好会は平成13年に文化協会に入会し、以後文化祭に毎年参加しています。毎月第1、第3水曜日に「よりみち」にて発声練習をしています。現在、20名の会員がいます。歌の上手下手は関係ありません。お腹から声を出し、手拍子を打ちリズムに乗って体を動かすことでリハビリになり、楽しみながら健康のためになっています。歌が好きな方は、ぜひ同好会にご参加ください。

○バドミントン



小学生から60歳過ぎまでの少年少女が、羽根つき程度から、本格的？のレベルで和気あいあいと楽しく遊んでおります。

毎週火曜日、夜7時30分から9時00分まで、中学校の体育館でやっております。お気軽に遊びに来てください。

文化協会・体育協会では会員、所属サークルを募集しています。お気軽にお問い合わせください。

あわくら大学

■ 10月講座 ■

放送大学鳥取学習センター出張講座 「国際交流」



10月18日（金）あわくら荘ホールにて、鳥取大学教育支援・国際交流推進機構准教授のグラシエラ・クラビオト先生にお越しいただき、「国際交流」と題した講座を行いました。

「国際交流」というテーマから、はじめは外国語が分かるか不安そうな大学生たちでしたが、丁寧な日本語の説明を聞き一安心。メキシコ出身の先生が、日本とメキシコとの交流の歴史から、メキシコの文化や現在の日本との関係をわかりやすく話してくださいました。メキシコでは、サボテンを食べること、

トウモロコシは黄色だけでなく白や黒、紫色があることなど、食文化の違いだけでも驚きの連続でした。

大学生からは、「久しぶりに学校の授業を受けたみたいでよかった」「また先生の講義を聴きたい」といった感想があり、心に響く講座となったようです。また、講座の終わりには簡単なスペイン語を教えてくださいいただき、最後に「グラシアス（ありがとう）」と、全員スペイン語でお礼をお伝えしました。



■ 11月講座のご案内 ■

「仲間ですと効果的！

いつまでも若い人の生活習慣～運動・口編～」

○日時：11月15日（金）10時～

○集合：あわくら荘ホール

○講師：運動「OSK運動指導士」岡崎守先生
口「岡山県歯科衛生士会」兼本郷美先生

○持ち物：歯ブラシ、タオル、その他口の清掃で使用しているもの（歯間ブラシ、歯磨き粉、入れ歯の清掃で使うもの、舌ブラシ、うがい薬など）

○服装：動きやすい服装でお越しください。

国や県などからのお知らせ

入ってますか、労働保険

11月1日～30日は、労働保険適用促進強化期間です。

従業員を一人でも雇用されている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入することが法律で義務付けられています。加入手続きを済まされていない事業主は、お早めに入入手続きをお願いします。

なお、労働保険の事務処理を代行する労働保険事務組合制度もご利用ください。

岡津山公共職業安定所美作出張所 ☎ 0868-72-1351

北部高等技術専門学校訓練生募集

募集訓練科名 パソコンワーク

初級科

募集期間 令和元年12月10日

（火）まで

試験日 令和元年12月13日（金）

訓練場所 津山勤労者総合福祉

センター（津山市勝部20-7）

対象 求職中の方

定員 15人

受講料 無料（教材費などは別途必要）

訓練期間 令和2年1月7日（火）～4月6日（月）

※お申込みは、最寄りのハローワークでご相談のうえ、ご応募ください。

岡岡山県北部高等技術専門

校（津山市川崎953） ☎

0868-26-1125

相続・遺言講演会及び相続登記相談会

開催日 令和元年11月24日（日）

会場 津山市中央公民館（津山市大谷600番地）

講演会 午前10時30分～12時00分（無料）①公証人による「相

続（遺言）について」②法務局職員による「法定相続情報証明制度について」

相談会 午前10時30分～午後4時00分（無料・要予約）

相続登記、相続した土地の隣地境界、相続税に関する相談を、司法書士、土地家屋調査士、税理士がお受けします。

岡岡山地方務局総務課 ☎

086-224-5656（プッシュ番

号4番）予約受付時間は午

前9時～午後5時（土、日、

祝日を除く）。

あなたの街で会いましょう！ 弁護士無料相談会

岡山弁護士会では、11月19日から22日にわたり、県内の全ての市町村で、弁護士による無料相談会を開催します。西粟倉村では、次のとおり開催しますので、ご相談のある方は、お気軽にお越しください。

○日時：令和元年11月20日(水)
午後1時～午後5時
(受付は午後4時30分まで)

○場所：いきいきふれあいセンター

○相談内容：法律全般
(債務、DV、遺言・相続、
労働、交通事故など)

○相談料：無料

○予約：不要

(相談者が多数の場合は、お待たせすることがありますので、ご了承願います。)

○お問合せ：岡山弁護士会 TEL 086-223-4401



元気になろうやフェスタ開催

障がい者と障がい者を支える様々な関係者が協働し「将来安心して暮らせる勝英」をテーマに「元気になろうやフェスタ」を開催します。

地域の多くの方に、主体的に取り組む障がい者の姿を見ていただき、障がい者に対する理解を深めるとともに地域につながりを広げていきたいと思えます。参加希望の方は、美作保健所勝英支所保健対策班までお申し込みください。当日の参加もお待ちしております。

○日時：11月30日(土) 12時～15時

○場所：作東バレンタインプラザ
(美作市江見944)

○内容：映画上映「ありがとう2
～愛(こころ)を伝える映画～」
ピア体験発表・意見交換
障がい者事業所等の展示・販売

○主催：勝英地域自立支援協議会
元気になろうや部会

○申込み・お問合せ先：美作保健所勝英支所
保健対策班
☎0868-73-4054

第71回 人権週間のお知らせ

令和元年12月4日(水)～10日(火)

「みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心～

国際連合は、世界人権宣言採択の日である12月10日を「人権デー」に、10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに、人権尊重の考え方の普及に努めてきました。

来年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。民族・国籍、障害の有無といったさまざまな違いを超えて、一人一人の人権を尊重することが大切です。まずは身近なところから、自分や相手に対して思いやりを持って接していきましょう。

【重点事項】

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者の人権を守ろう
- 障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- 外国人の人権を尊重しよう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう



障害者週間のお知らせ

12月3日(火)から9日(月)は「障害者週間」です。この週間は、障がいの有無に関わらず互いに個人を尊重し、「誰もが暮らしやすい地域社会」の現実をめざし、障がいを自分自身の問題として捉え、理解を深めることを目的に制定されました。

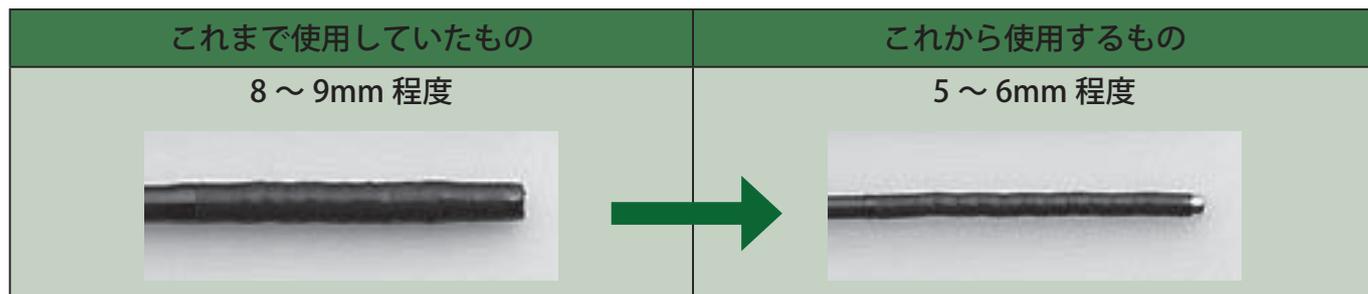
障がいは、事故や病気などによって、誰にも生じるものです。障がいは多種多様で、外見ではわからないものもあります。障がいに不自由さはあっても、周囲の理解や配慮があればできることがたくさんあります。

この機会に、障がい者の自立と社会参加に対して私たち一人ひとりが努力し、障がいのある人もない人も、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる村を目指しましょう。

西粟倉村診療所より 胃カメラが新しくなりました！

この度西粟倉診療所の胃内視鏡装置を新しく入れ替えました。

近年、2人に1人はがんになるといわれています。胃がんの検診方法として、胃内視鏡検査はかなり有効であり、がんを早期発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることができます。ですが、“胃カメラってしんどい”というイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。これまでは、口から挿入して検査することしかできませんでしたが、内視鏡の外径が細くなり、鼻からも挿入して検査することができるようになりました（※口からの検査も可能です）。



【経鼻内視鏡検査のメリット】

- ・経口内視鏡検査に比べて、嘔吐反射が少ないため、患者さんの負担が軽減されます。
- ・口がふさがれないため、検査中の会話が可能です。
- ・鎮静剤を使わず、部分的な麻酔のみですむので身体にも優しいです。

【デメリット】

- ・鼻腔はたくさんの血管が通っており、狭いところに内視鏡を挿入するため、鼻出血を起こす恐れがあります。



これまで躊躇されていた方も
この機会に一度検査してみませんか？

～予防接種受付中～

今年もインフルエンザ流行の時期が近づいてきました。西粟倉診療所でもインフルエンザ予防接種の受付を行っています。併せて高齢者の肺炎球菌の予防接種も通年、受け付けております。どちらとも予約が必要となりますので、お早めにご連絡ください。



～新しい先生のご紹介～



氏名：中西 潤
(なかにし じゅん)

所属：診療所（医師）

趣味：旅、お酒、温泉

自己紹介：10月から診療所で金曜日午前の外来を担当します。西粟倉の空気と温泉が好きです。皆さんに寄り添える外来を目指します。よろしくお願いします。

国民健康保険西粟倉村診療所
Tel 0868-79-2220

11月は
ねんきん月間です

年金保険料、納めていますか？
この機会に年金加入状況の確認を！
日本年金機構は厚生労働省と協力して11月を「ねんきん月間」と
位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を積極的に行います。

いいみらい
11月30日は
「年金の日」
「ねんきんネット」で
未来の生活設計について
考えてみませんか？

11月30日は、ご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、老後の生活設計に思いを巡らしていただく「年金の日」です。この機会に、年金記録の確認や年金見込額を試算できる「ねんきんネット」をご利用してみてください。（「ねんきんネット」のご利用登録は、日本年金機構ホームページより可能です。）

★詳しくは、津山年金事務所（電話 0868-31-2360）までお問い合わせください。

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」 (2019年度全国統一防火標語)

11月9日から15日まで全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。全国で火災は1日に約104件、約14分に1件発生しています。これからの季節は、空気が乾燥し、暖房器具等を使用する機会も増え、火災発生の危険も増加します。次の点に注意して、防火意識を身につけましょう。

- ・寝たばこは絶対にやめ、火の始末はきちんとする
- ・ストーブの周りには燃えやすいものを置かない
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

《住宅用火災警報器 設置していますか？》

○住宅用火災警報器は義務設置です！

住宅用火災警報器設置の一番の目的は、「就寝中の火災による逃げ遅れを防ぐ」ためです。もし、台所にしか設置していない場合、警報音があまり聞こえず、火災が発生しても気付かない恐れがあります。

義務設置となっている箇所は次のとおりです。

- ・寝室（天井などの高い位置）
- ・寝室へ続く階段の上部（寝室が2階以上にある場合のみ）

1階で火災が発生した場合、階段の煙突効果で、炎より煙のほうが早く上階へ昇ります。そのため、階段の警報器が火災発生から早い段階で感知し、早期避難と初期消火につながります。また、違う階でも同時に感知できる連動型もおすすめです。まだ設置されていないご家庭は、設置をよろしくお願ひします。

○点検整備が必要です！

住宅用火災警報器は設置して終わりではありません。

電池式のものは、寿命が約10年です。火災が発生した際、警報音が鳴らず、気付いたときにはもう手遅れ…ということにならないよう、普段から作動点検を行ってください。

住宅用火災警報器は、ホームセンター等で購入できます。消防本部では販売はしていませんので、悪質な訪問販売や不審電話にはご注意ください。もし不審に思われたら、消防本部までご連絡ください。

「一人ひとりの防火から、火災に強いまちづくりを！」



★★ ゆうゆうハウス・ひだまりだより ★★

10月15日(火)、毎月行っている誕生日会のあとに、赤組・白組の2チームに分かれて『ゆうゆう運動会』を開催しました。玉入れ、パン食い競争、じゃんけん大会の3種類の競技を行い、恒例のパン食い競争では良い笑顔で大きな口を開け奮闘する姿に周りも大盛り上がり。じゃんけん大会では、一番勝ちの人に金メダルを贈呈し、写真撮影!! 玉入れでは、「もっと入れて」「あっちに負けとる。頑張ろう」とチームで協力していました。この運動会は、リハビリも兼ねてみなさん楽しみされています。



10月6日(日)、粟倉神社の秋の大祭の日、獅子舞保存会の皆さんが小規模多機能型ホームひだまりに來訪し、舞を披露してくださいました。

大勢の若い衆の軽快な笛に合わせた勇壮な獅子舞を目の前で見せてもらい「ありがたいなあ」「おかげがあるなあ」と皆さん大満足。「うちの部落は衣装が違うんで」など、わが村自慢も飛び出し、会話も弾んだ一日でした。



★★老連杯グラウンドゴルフ大会★★

9月18日(水)老連杯グラウンドゴルフ大会が天岡グラウンドで開催され、当日は秋晴れの天気のもと29名の参加があり、白熱したプレーが繰り広げられました。上位入賞者は、10月に行われる美作地区グラウンドゴルフ大会に参加されます。頑張ってください!

【成績】

優勝 野田 久子さん(塩谷)
準優勝 榎原 映子さん(筏津)
第3位 野田 卓美さん(塩谷)



皆さん、おめでとうございました



★★よりみちイベント情報★★

10月4日(金)よりみちイベントで『みまさか民話の会 ほっこり』さんに来ていただきました。

今回は、小学校の振替休日と重なったため、げんきっこクラブの子どもたちも加えた総勢40名の方が参加し、「地獄と極楽」「みるなの部屋」など6つのお話をお聞きしました。迫力のある語りで、子ども達も引き込まれ、子どもたちからの怖い話のリクエストにもこたえてくださいました。

午後からはゆうゆうハウスとひだまりを慰問していただき、利用者の方も『ほっこり』とした時間を過ごすことができました。



ちょいボラ 始めてみませんか?

時間のある時にちょっとしただけのお手伝いで助かる人がいます!

詳しくは、社会福祉協議会まで

☎ 79-2561

ちょっとした生活の困りごとにより...

部屋の掃除・ゴミ出しなど

『生活応援センター楽々』

一時預かり託児『おひさま』

歯医者に行きたい...

参観日に参加したい...



消費税軽減税率電話相談センター
(軽減コールセンター)

0120-205-553

【受付時間】 9:00~17:00 (土日祝除く。)

消費税の軽減税率制度に関する一般的なご質問やご相談を受け付けています。
音声ガイダンスに沿ってお知りになりたい内容の番号を選択してください。

- ・ 軽減税率が適用される品目が知りたい方 ⇒ 「1」
- ・ 帳簿・請求書などの書き方が知りたい方 ⇒ 「2」
- ・ その他軽減税率制度について知りたい方 ⇒ 「3」



軽減税率制度に関する情報については、国税庁ホームページ (www.nta.go.jp) の特設サイト「消費税の軽減税率制度」をご覧ください。

年男・年女 新年の抱負 原稿募集!

広報にしあわくら新年号『年男・年女 新年の抱負』へ寄稿していただける方を募集します。

○対象：子年生まれの方

○締切：令和元年12月3日(火)

○内容：氏名、生年月日、地区名、新年の抱負(130字程度)、連絡先を用紙に記入し、総務企画課までお持ちください。

※用紙は何でも結構ですが、専用紙を窓口にてお渡しできます。また、応募の有無に関わらず、こちらから寄稿依頼をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

人の動き

令和元年10月1日現在

- 人口 1,450人 (-3)
- 男 672人 (-2)
- 女 778人 (-1)

(9月中の異動：出生1人、死亡2人、
転入2人、転出4人)

- 世帯 610戸 (±0)

(R 1.9.14 ~ R 1.10.17 まで)

- お悔やみ申し上げます

- ・ 平田 勝美 さん (引 谷) 10月 8日 99歳
- ・ 萩原 皐月 さん (大 茅) 10月 11日 96歳
- ・ 林 武美 さん (別 府) 10月 15日 86歳

- お誕生おめでとう

- ・ 森本 悠太 ちゃん 9月 11日 生まれ
(別 府)
お父さん 大介さん
お母さん 美紅さん

善意の窓

社会福祉協議会から

(R 1.9.25 ~ R 1.10.23 まで)

- お悔やみ申し上げます

- 大 茅 金田佐一郎様 父 源之助様 香典返し
別 府 林 美代子様 夫 武美 様 香典返し

川柳粟の実 十月句会から

噂

口止めをすれば言いたくなる噂

歩く

健康体食べて眠ってよく歩き

淡々と父の歩いた農を継ぐ

転ぶ

年取れば転ばぬ先の杖がいる

自由吟

金木屋ほのかに香り秋を告げ

老いて尚生き生きとして趣味の会

惜しまれて散る花もある世は無情

秋祭り里のお宮で友に会え

あれこれと思案するよりも実行

根性のスクラム組んでトライ決め

◎十二月句会のご案内

十二月十三日(金)午後一時三十分から

【よしみち】に於いて開催します。

自由吟

夜

ゆつくり

あつさり

妻 子 選

みさえ 選

吉 男 選

照 子 選

西本 栄子

建元 照子

土居みさえ

国里 和夫

清水 早苗

井上 吉男

小林 妻子

萩原 洋子

河野 孝子

熊見まちこ



※十一月の句会は都合でお休みします。

1 Happy Birthday

才のお誕生日おめでとう

今月の予定

11月生まれ

しらいわ ほどか
白岩 歩峻ちゃん
(中土居)



11月2日生まれ

お父さん 将伍さん
お母さん 紀衣さん

- 好きな食べ物
おにぎり、バナナ
- 今興味のあるもの
リモコン、ピアノ
- ご両親からのメッセージ
家族みんな歩峻くんに夢中だよ！ 毎日かわ
いい笑顔をありがとう！

祝 草刈とみ子さん 100歳おめでとうございます。



坂根地区の草刈とみ子さんが100歳のお誕生日を迎えられました。

10月10日に、現在入所中の特別養護老人ホームみまさか園で100歳のお祝い会が催され、西粟倉村から青木村長、村議会から金田議長がお祝いの言葉と記念品をお渡ししました。

とみ子さんはとてもお元気で、お礼の言葉もご自身で話され、ご家族が用意された誕生日ケーキのろうソクをフーッと消し、美味しそうに召し上がられました。



ご家族やみまさか園の皆さんに囲まれ、終始にこやかにされていました。これからもお元気で長生きしてください。

月日	行事等	休日急患医※1	ごみの日
11月11日	月		
12日	火	・ふれあい体験学習 10:50～12:20 (いきいきふれあいセンター)	
13日	水		
14日	木	・子ども相談 10:00～ (いきいきふれあいセンター)	可燃ごみ
15日	金	・あわくら大学 10:00～ (あわくら荘ホール)	資源ごみ
16日	土		
17日	日		田尻病院
18日	月		
19日	火		
20日	水	・弁護士無料相談会 13:00～17:00 (いきいきふれあいセンター)	
21日	木		可燃ごみ
22日	金		びん類
23日	土	勤労感謝の日	原田内科医院
24日	日		福井医院
25日	月		
26日	火		
27日	水		
28日	木		可燃ごみ
29日	金		
30日	土		
12月1日	日		
2日	月	・納付期限：国民健康保険税 11月期 ※2	
3日	火	・障害者週間 ～12月9日	古紙類
4日	水	・小児科健診 13:00～ (いきいきふれあいセンター)	
5日	木		可燃ごみ
6日	金	・総合相談会 13:00～16:00 (いきいきふれあいセンター)	資源ごみ
7日	土		
8日	日		
9日	月		
10日	火		

※1 休日急患医（美作市医師会）は、9月5日現在の予定です。利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

※2 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は残高確認をお願いします。

広報

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西粟倉村影石2
西粟倉村役場 総務企画課

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

印刷（資）谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西粟倉村との連携により実現した「森の町内会―間伐に寄与する紙―」を使用しています